

## 第 22 回 ( 就労支援 ) 分科会報告書

1. 開催日時：平成 26 年 8 月 27 日 (水) 13:30 ~ 15:00
2. 開催場所：八女市役所 203 会議室
3. 参加者 (所属のみ)：デュナミス、広川町、八女作業所、ミライプラス、夢工房、ゆうゆう、筑特、わ～よか、城山学園、若楠園、ふるさと、ハローワーク、蓮の実、赤坂園、飛形学園、南筑後保健所、のぞえ風と虹、プラムの小径、ひまわり、さんふらわあ、八女市、リーベル
4. 実施内容

### ○各事業所より、事業内容説明

以下 5 事業所より、持ち時間 15 分で、パワーポイント、社会資源シートを使いながら説明していただいた。

#### ①さんふらわあ

- ・スロープ、車いす対応トイレあり。
- ・送迎あり。
- ・昼食は、畑で育てた野菜を使い、バイキング形式で好きな量をとってもらう。

Q. 現在の空き状況は？

A. 定員 (20 人) いっぱい。

Q. 一日 4 時間だが、もっと働きたい人はどうする？

A. 実際そういう希望が出ている。今後検討したい。

Q. 知的の人の受け入れは、どのレベルまで？理解力が乏しい人に対して、労働契約の説明などは、どんなふうに行っているのか？

A. A2 の人が利用中。必要な説明は、後見人にしている。

#### ②ディアスポラ

事業所は、筑後の一軒家。段差あり、トイレも車いすに対応していないため、ある程度身辺自立している人が対象となる。

※現在の利用者

6 割：精神 (うつ病、人格障害など)

4 割：身体 (片マヒ、人工股関節など..)

・送迎は、期限をもうけてやっている。(3 か月に限る)

・駐車場なしのため、車通勤の人は、自費で近くの駐車場を借りていただく

※月額 2000 円



- ・麻布や競輪タイヤなどの、廃材を使った「リメイクサンダル」
- ・車の廃材（シートベルト、エアバック）を使ったバッグなど、商品の実物を回し、みんなに見て触れてもらう。

Q. 商品はどこで、いくらで販売しているのか？

A. サンダルは、「ふれあい製品」で販売。サンダル 2800 円。バッグ 5000 円前後。

Q. バッグは、重量があるように感じるが…

A. オーダーメイドで製作可能。

### ③ひまわり

作業内容は、パソコン訓練、軽作業（割りばしの袋入れ、ゴムのバリ取り、海苔袋の作業など）、調理訓練の三本柱。

- ・これまで、3 名の方が一般就労に結び付いた。
- ・専属のカウンセラーが在籍。
- ・現場実習は、コンビニ、菓子工場、さをり織り、飲食店、スーパー銭湯での実習など。

### ④八女作業所

- ・茶の実作業所移転のお知らせ。

A 型：現状の問題点

- ・利用者が A 型を理解していない。
- ・意欲はあるが、体力がない。
- ・職員の作業負担が多い。

今後の課題：

- ・A 型→ 一般への実績作り
- ・作業内容を増やす（自主製作の開発など）



### ⑤わ～よか

- ・平均利用期間 17 か月 就職率 50%
- ・工賃なし…モチベーション低下させないような工夫が必要。



今後の課題：

- ・多種多様な障害に対する支援の内容
- ・雇用主と支援スタッフの意識改革

Q. 利用者で、生活面への関わりが必要な場合、どうやって解決しているのか？

A. 家族や、関わりのある事業所を絡めながら関わっている。

○「企業開拓情報について紹介」